蒼光閃姫
レイティブルー
クールな変身ヒロインを襲う
怪人の洗脳陵辱―
んっ…
あっ…
止めな…
さいっ…あっ…
ぶちゅッ
ぶちゅッ
ビクッ
びゅっ
びゅっ
あー
はーっ
はーっ

20XX年―世界に突如「怪人」という存在が現れた。銃や爆弾も通じない肉体に圧倒的なパワーを持ち合わせた彼らに人類はなすすべなく被害は拡大していた。

しかし「変身ヒロイン」と呼ばれる「怪人」を倒すことができる特殊能力を持つ少女達が現れ人々を守るために日々激しい戦いが繰り広げられるようになっていた。

変身ヒロインの存在は市民の間ではアイドル的な人気を得るようになっていた。更に変身ヒロイン達は連戦連勝し怪人の出現頻度は徐々に減少していた…。

そこまでよ グリード!!

蒼光閃姫 レイティブルー参上!!

これ以上好きにはさせないわ!!

変身ヒロイン
〈蒼光閃姫〉
レイティブルー

ジュル…

へへへ… 来やがったな

怪人
グリード

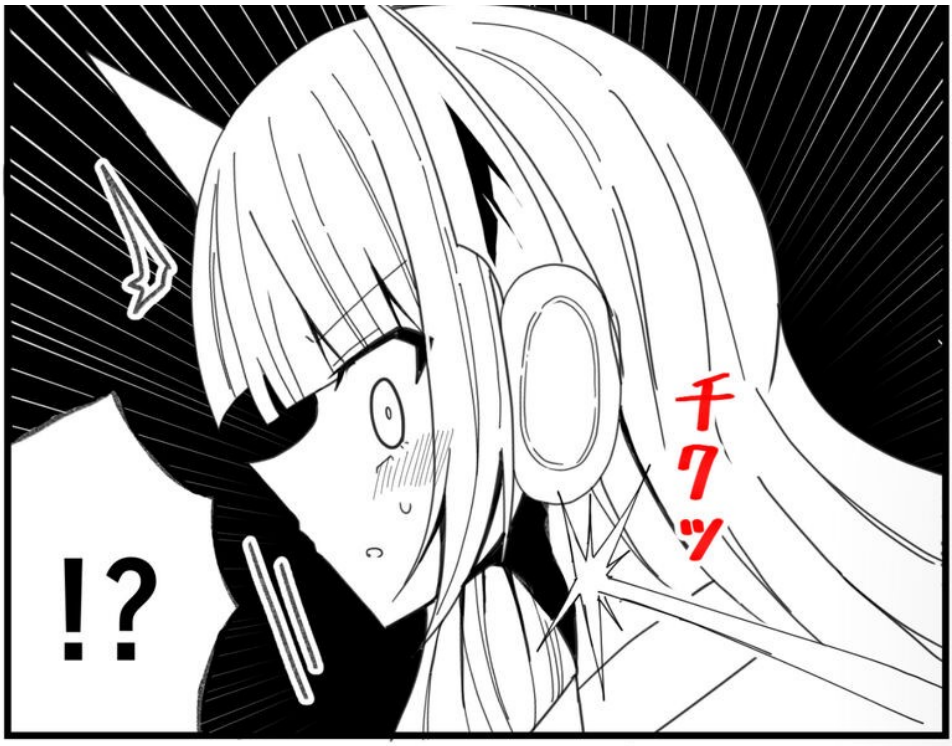
待ってたぜ 変身ヒロイン様…

スッ…

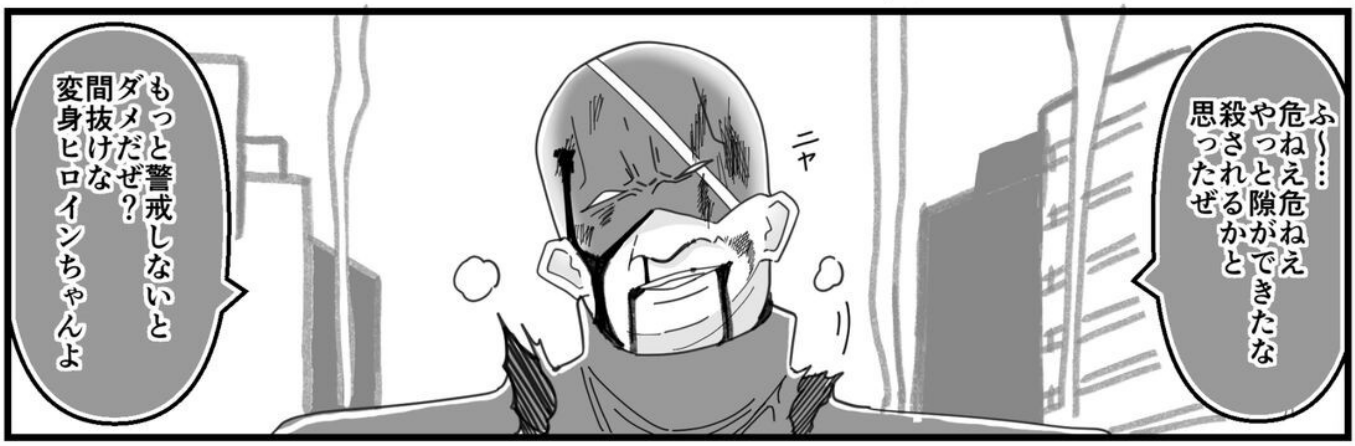
グリード…街で暴れては若い女性を拐っていく最低の怪人…!

逃げ足が速いだけで戦闘能力は低い方… 今日こそ始末してやるわ!!

ガ
ガ
ビュン
ビュン
はぁっ!!
うぐぉっ…!!
グラッ
逃げる素振りすら見せないから何か策でもあるかと思ったのに何もしてこないわね…
よしっ…このまま押し切れるっ!!


チクッ
!?

首筋を何かに刺され…た…!?
ブブブブ…
蜂…じゃない何これ…まさか…


ふ～…危ねえ危ねえやっと隙ができたな殺されるかと思ったぜ
ニヤリ
もっと警戒しないとダメだぜ？間抜けな変身ヒロインちゃんよ

しまった…最初からこっちが狙いで…
う…ヤバ…意識が…
ドサッ

ん…

よう、目が覚めたか？
レイティブルー

…っ!!グリード!!
私は…一体…
ここは…

って

ハッ

ぱかっ

いやあああっ!!
何よこの格好!!

くくく…

どういこと…!?
私を殺すつもりじゃ
なかったの…!?

殺すだと？
そんな勿体ないことは
せんよ

お前には俺の部下…
いや性奴隷に
なってもらうのさ

はあ!?
そんなこと…
なる訳ないでしょう!?

普通の女にはもう
飽きちまってなぁ
変身ヒロインで
遊びたくなったのさ

まァ捕まえるのには
苦労させられた
がな…へへへ

特にお前のことは前々から
目をつけててなぁ
クールぶってるくせに
エロい身体しやがって…
犯してやりたいと思ってたんだよ

ウィーン

…っ

魂胆は分かったわ…
でもそんなことは
無理ね

こんな拘束くらい
すぐに…

外し…
きゃあっ!?
ドッ
ズッ
キィィィィ…
何っ…?
これぇ…!?
はっ…?
あぁ〜っ♡
ゾクッ♥
ゾク♥
脳を外科手術でいじくって
洗脳し何でも言うことを聞く
従順な奴隷に変え、おまけに
感度も倍増させる
俺の開発したマシンだ
針には他の変身ヒロインから
奪った武器の一部を使ってる
お前らの強固なスーツにも
簡単に穴を開け脳まで
届くという訳だ
洗脳…っ!?
グイッ
はっ
はっ
くちゅくちゅ
くちゅくちゅ
ぐっ♥
あッ♥
〜っ!!これヤバイっ…!
いじっちゃダメな所を
いじられてるって分かるっ…!
逃げないと…っ!!
ぐ〜ッ♥
手術は繊細な作業だ
あまり暴れん方がいいぞ
これまで8人に試したが
3人は暴れ過ぎて
脳がグチャグチャになって
廃人になってしまったからなぁ
…っ!?
視覚からも洗脳信号を
送るバイザーも着けてやろう
へへへ…よく似合ってるぞ
仕上がりが
楽しみだぜ
くちゅくちゅ
くちゅくちゅ
キィィィィン
くちゅくちゅ
くちゅくちゅ
あああ
あぁ〜♥

数十分後―

気分はどうだ？レイティブルー

ふーっ

ふーっ

身体が熱くて頭もクラクラする…

けどちゃんと立てるし変身も解けない魔力も正常だわ…!!

戦ってる時はムカつく面だと思ってたがこうなると中々可愛らしいじゃねぇか

びくっ

完全に油断してる…

今なら…倒せる…!!

スッ

じゃあ…

両腕を頭の後ろで組んで動くな

ばっ

えっ？

たぷんっ

っ…!! 身体が勝手に…!?

身体に異変がないから大丈夫とでも思ったか？そんな訳がないだろうおめでたい女だ

お前の脳は既に俺の命令に無意識に従うように作り変えられているんだよ

とはいえまだ完全に馴染んではないがな

ゾクッ…

じゃあそろそろ楽しませてもらおうか…へへへへ

しかし改めて見ても
エロいコスチュームだな

変身ヒロインってのは
露出狂の
変態女ってことかぁ？

～っ!!
黙りなさいっ!!

ぷるんっ♥

ケツもデカ過ぎて
ハミ出てるじゃねぇか
へへへ…

くっ…!!
み、見るなぁっ!!

ムチッ♥

ああ？普段から
こんな変態服で人前に
出てるんだから今更
恥ずかしがるなよ

人間共も多分
お前のケツやデカ乳で
シコってるだろうよ

そんなことっ…

ゾクッ♥

ゾクッ♥

はあっ♥

へへ…柔けえなぁ
ずっとこのデカ乳を揉んで
やりてえと思ってたんだよ

あ♥

ぐにゅ♥

たぷっ♥

どうした？嫌いな怪人に
乳触られて感じてんのかぁ？
正義の変身ヒロイン様よぉ

～～～ッ!!

さてと…腋の臭いはどんな感じだ？
ひっ…!!いやぁっそんな所っ!!嗅がないでっ…!?
そんなに恥ずかしいのか？へへへ…これは確かにすげえなぁ
汗で蒸れまくってキッツイ臭いしてやがる普段からこんな臭いまき散らしながら戦ってたんだなぁ…へへへ
あッ
ぐいっ
ゾクッ
んひっ…黙り、なさいっ…
ぐちゅ…
ひくっ
ひくっ
強がってんじゃねーよよーし次は…
そこの台の上に脚開いて寝てみろおマ◎コがよく見えるようになぁ
……っ
ふーっ
ふーっ
ぱ
ぐちゅ…
ううっ…こんな格好させられるなんて…
へへへ…もうグチョ濡れじゃねえかよ
ほれほれどうだぁ？
ぐにゅ
ぐにゅ
やっ…やめっ…
あぁぁぁ〜〜ッ
ビクビク
お〜いい声で鳴くじゃねぇか

へへ…そろそろ俺の方も気持ちよくしてもらおうかな

スッ

ぐいっ

スーツズリ下げてそのデカイおっぱいを見せてみろ

また身体が勝手に…ダメ…逆らえない…!!

たぷんっ♡

思った通り綺麗な色と形の良いおっぱいしてやがる

よし…その乳で俺のチ○ポを挟んで気持ちよくしろ

たぷんっ♡

ズボ

おおっ…柔らかくて最高だぜお前のデカ乳は

ふっ♥

ズボ

ズチュッ

んっ…あっ…♥

止めな…さいっ…あっ…♥

なんだその声は感じてんのか？

デカイだけじゃなく敏感なんだなとんだエロ乳だぜ

んっ

ふーっ

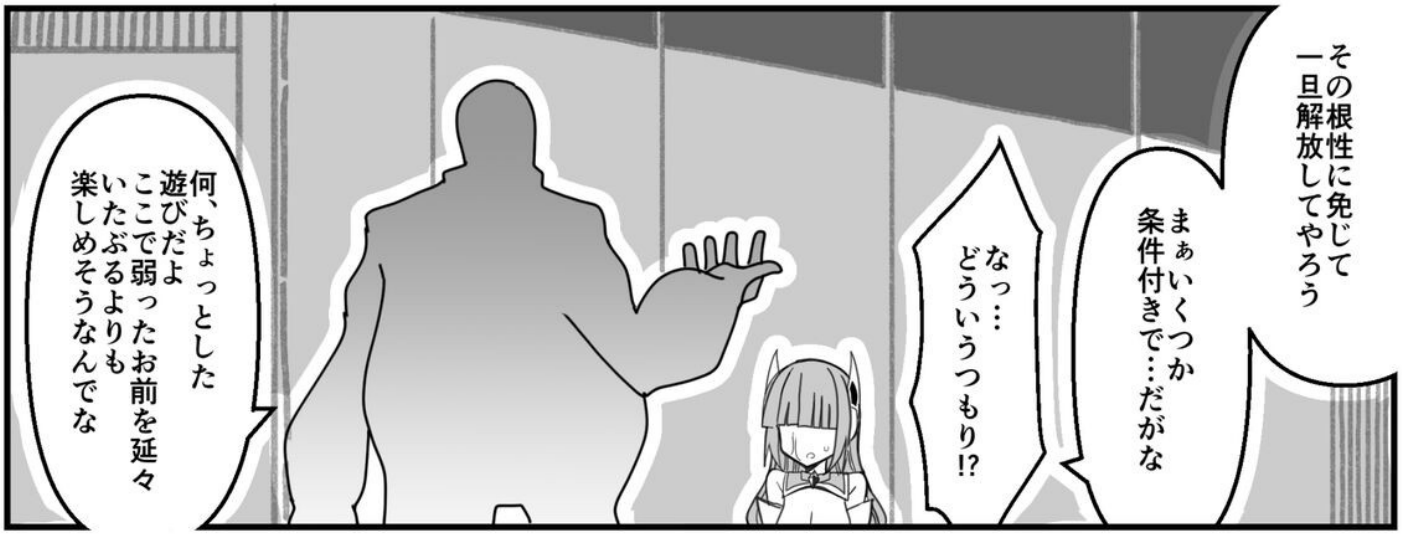
ビュルルッ

ビューッ

うぅっ!!イクぞ!!
顔にかけてやるぞ
しっかり受け止めろ!!

いやぁっ!!
熱いっ!!こんな奴の精液を
顔にかけられるなんてっ…!!

好きなだけ笑ってればいいわ…!!
何をされても私は屈したりしないわよ
最後には絶対にお前を倒して――…
あーはいはい分かったよ


その根性に免じて一旦解放してやろう
まぁいくつか条件付きで…だがな
なっ…どういうつもり!?
何、ちょっとした遊びだよ ここで弱ったお前を延々いたぶるよりも楽しめそうなんでな

馬鹿にして…後悔させてやるわよ
ヘヘヘ…まぁ精々頑張ってみろよ
ギッ

こうして私は解放された
しかし当然無条件という
訳ではなかった

まず洗脳を受けたことは誰にも
話すことはできないようにされた。
更に私のスーツは露出度の
高く卑猥なものに
改造されていた。
パワーも本来の半分程度しか
出せないよう弱体化しており
これまでは
すぐに倒せていたような
弱い怪人にすら手間取るように
なっていた。
必然私は戦闘の度に
恥ずかしい格好をより長く
人前に晒すことになっていた。

カァァ…

私が必死に怪人を倒しても
人々から向けられるのは
感謝などではなく
もっと気持ち悪い感情で
あることが感じられて
私の心は日々疲弊していた。

数週間後……

ょぅ
元気そうだなぁ
レイティブルー

遊びにきてやったぜ
…へへへへへ

シュル…

きゃあぁぁぁっ!?

は…放しなさいっ!!
いやあっ!!

シュルルルッ

どうだ?この新しく改造した触手ハンドは便利なものだろう

シュルルルッ

グイッ

へへへ…
いい格好だぜ?

細いのに一本一本がすごい力…!
振り解けない!!

ほれ、レイティブルーよ人間共がお前の無様な姿を見ているぞ

ザワ

ザワ

っ!!みんなっ怪人がいるのよ!!見てないで逃げてぇっ!!

うわっスゲー格好エロ過ぎだろ恥ずかしくねーのかな?

わざと捕まってんじゃねーの?レイティブルーってやたら露出してるエロ変身ヒロインだし

ギリッ

動画撮ってネットにアップしてやろーぜ

くっ…!勝手なこと言わないでっ…!

人間なんてこんなもんだ
お前がどれだけ必死に
苦しい中戦っても…
守られることに慣れた
人間共は感謝などしない
それどころかお前を
淫乱だと見下し笑う始末だ
あッ
やめっ…!!
レロ
どうだ？我々怪人の
仲間にならんか？
共に世界を変えよう
じゃないか
だっ…誰が…
お断りよっ…!!
そうか残念だ…
なら奴隷にするしか
ないな
えっ…
あっ…!!
一切抵抗できないよう
全身から力を抜け
それから
感度を百倍に
上げてやる
ゾクッ
ゾクッ
くにゅ
ぐにゅ
ぐにゅ
くにゅ
にゅる
にゅる
あ〜〜っ
ほれ
このデカ乳も
ぐにゅぐにゅ
んっ
あっ
やめあっ
止めてえっ
ぐちゅ
ぐちゅ
淫乱マ〇コも
人間共に見てもらえ
へへへ…

すげー声だな どんだけ感じてんだ？ マ○コも濡れ過ぎだろ

やっぱわざと やられてんじゃねーの？ ただの淫乱女じゃねーかよ

ずっと応援してたのに… 裏切られた気分だわ

くにゃ

くちゃ

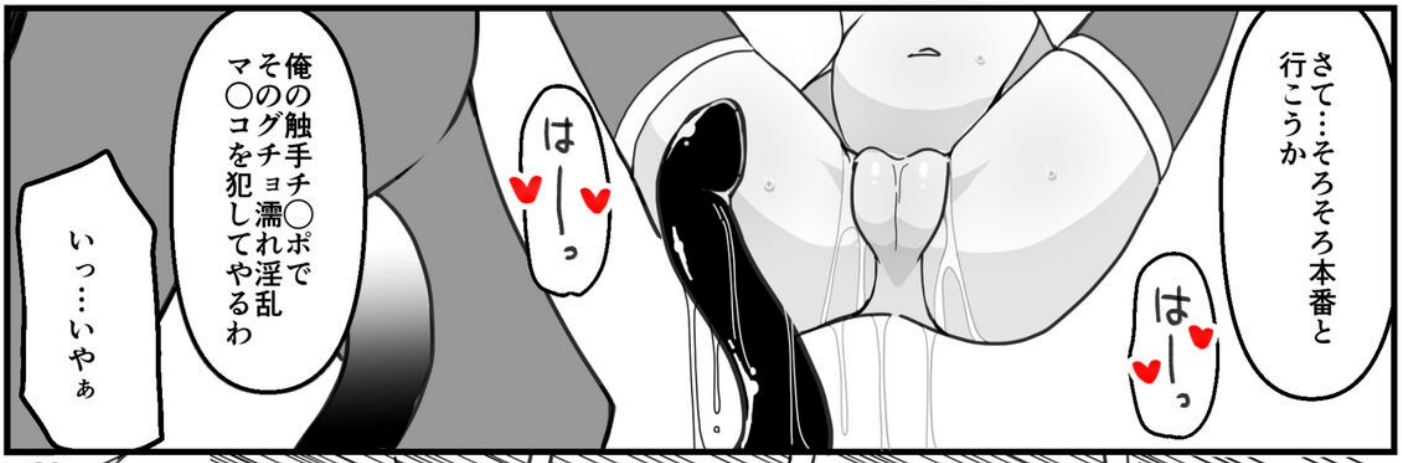
くちゃ

くにゃ

ぞくっ

んっ

また… 勝手なこと 言われてる…



やっ… やめ…

あぁ あぁ～っ

ビクッ

ビクッ

ん

ん

ぷしゅ

叫

ほら俺達が繋がってるところをしっかり人間共に見てもらおうぜ笑顔でなぁ
ビクッ
あはぁ
いやっ…んっ はああっ…見ないでぇ…こんな、格好…いやぁっ
うわっ…マジであんな触手入っちゃってんじゃん
はぁ…はぁ…レイティブルーのおマ○コ…俺も犯してぇ～
ぐちゅっ ぬちゃっ ぬちゃ ぐちゅっ ぐちゃ
最低だなこいつ何が正義のヒロインだよ
めちゃくちゃ濡れてるし喘ぎまくりじゃねーか普段から裏で怪人とヤリまくってたのか？
そ…っそんなことしてないっ!!しんじっ…
ま○コの音でけーなどんだけマン汁垂れ流してんだよこの変態
はっぁぁっ あはあっ

あーもう我慢できねー俺シコるわ
おっ俺も
きゃああっ!?
へへへ…よかったなぁお前の大好きな人間共もお前で興奮してくれてるみたいだぜ

よーし人間共特別だこの女にザーメンぶっかけていいぜ
はっ
はぁっ
シュッ
シュッ
いっ
いやぁっ
うっ…俺もそろそろイキそうだ
全身でザーメン受け止めろよ

オラっ射精すぞ
お前もザーメン浴びてイキやがれっ!!
ビクッ
びゅっ
ビクッ
びゅっ
ドロプロン
びゅっ
あっイグイグうぅ〜

俺もイクよっ
レイティブルーちゃんっ
ビュッ
はーっ
どろっ…
はーっ
ビュクッ
うっおっぱいにかけてやるっ…
怪人に犯されて…
守ろうとしてた人達にもオモチャにされて…
私…私は…

これで人間共からの信頼は無くなった…
こいつの精神の抵抗力もそろそろ限界だな
もう一押しだな…
へへへ…

…私を
どこへ連れて行く気…？
カツン…
カツン…
そう焦るなよ
もうじき着くさ…
あの日以降私はまたこいつの施設に監禁され日々弄ばれていた。最初の内はどうにか奴を倒してその支配から逃れようとしていたが例の洗脳のせいで大した攻撃もできず毎日失敗を繰り返し抵抗する意思すら日に日に失っていった。
着いたぜ
…ここだ
キイイ
ここ
やぁグリード君…
お～本当に
レイティブルーだ
こないだの
街中での公開セックス
見てたよ～
…!?
ウチの息子が
ファンなんだよなぁ
近くで見ると
すげーかわいいなぁ
…っ！この人達…
有名な政治家や
大企業のトップ
ばかりだわ…!?
それに…
「グリード君」って…
どうだ
驚いたか？

こ…これは一体どういうことなのっ？

俺が個人の力で洗脳装置みたいな大層な設備を作れると思うか？

バッ

裏でこちらの方々から支援を受けてるんだよ俺が拐った女を奴隷として提供する見返りとしてな

他にも彼らにとって都合の悪い人間を消したり色々と表沙汰にできない仕事もやってるぜ

普通の人間がやれば捕まることでも俺には関係ねぇからなぁへへへ

…そんなっ…政治家と怪人が裏で繋がってるってこと…？

で、こちらの方々に変身ヒロインを捕らえたって話をしたら味見をしたいって話になってな

まぁそういうことだ高い金を払ったんだ正義の変身ヒロイン様の身体楽しませてもらうよ

やだっ

やめてっ

ははっ…柔らけぇ～たまんねえなぁ

はっ…放してください

ぐいっ

ほう…これは立派な胸だなぁ

ゾクッ

もみもみ

さわさわ

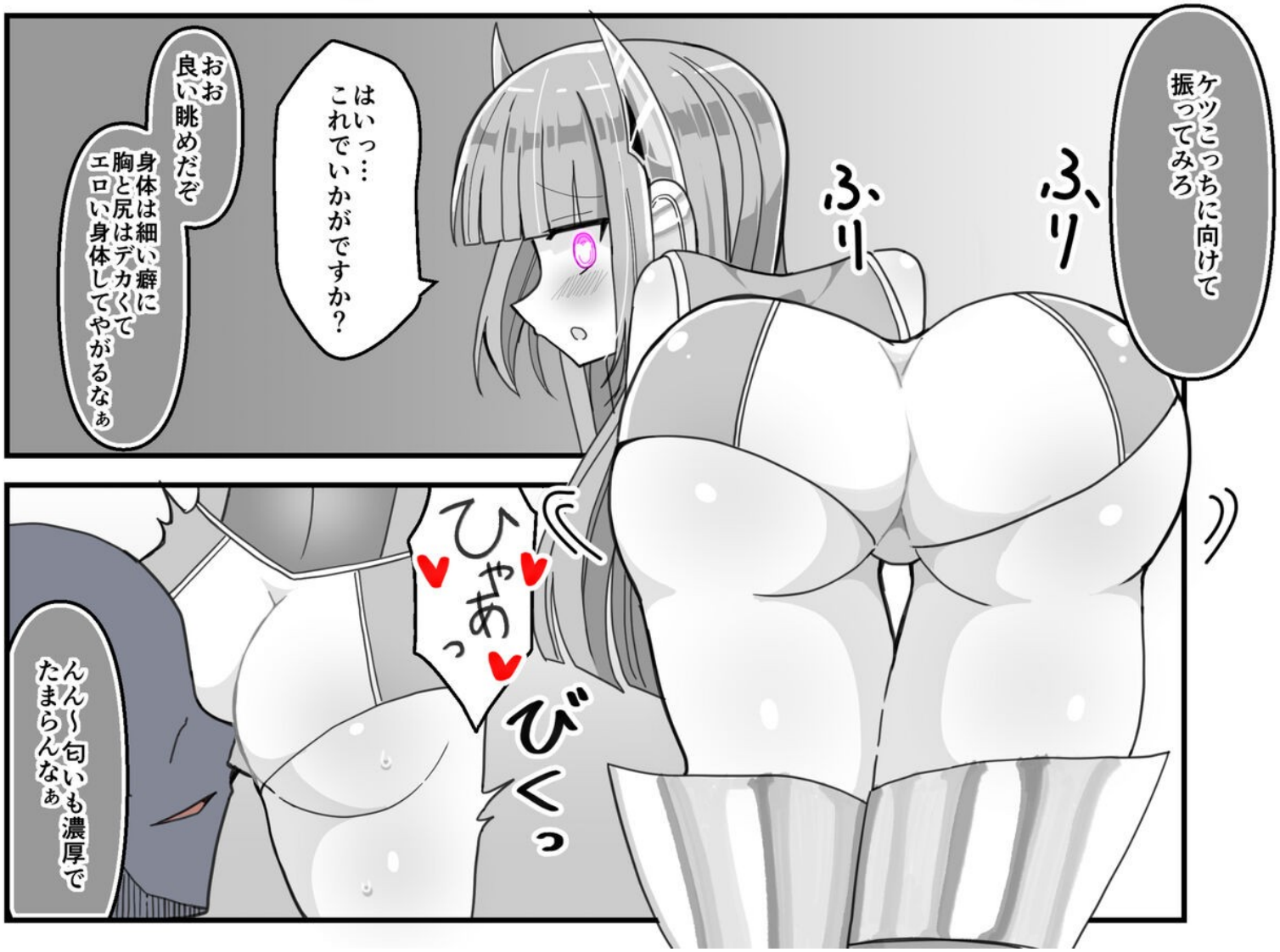
おいおい大事なスポンサー様なんだ命令には絶対服従笑顔で誠心誠意ご奉仕しろよ

お前は淫乱雌奴隷なんだからな

っ……！

……はい

ゾクッ♥
ちゅー♥ちゅー♥
あっ♥
んっ…♥くすぐったいです♥
はぁ…いい匂いすんなぁレイティブルーちゃんは
へへへ…おっぱい吸っちゃうよ
さわ…
くにゅくにゅ
ビクッ♥
肌も綺麗で美味えなぁ…ひひひっ…
ベロォ…
んっ♥
あっ…ありがとうございます♥



オナニーして見せろ立ったままでな
はーっ
はーっ
はいっ
ハハハマジでやってるぜ動画に撮ってやるから笑顔で嬉しそうにやれよ？
は…はいぃっ…
もみ
もみ
くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ
あっ♥あはっ♥私のオナニーいっぱい見てくださいっ♥
あッはぁ♥あぁ～♥っ
この動画後でネットに流してあげようか君のファンの男共も大喜びだろうよ
じゃあ次はそこでおしっこしてみろあー笑顔は忘れるなよ？
はいっ
んっ♥
ふぅっ♥
ははっすごい勢いだねぇ
熱気と臭いがこっちまで漂ってくるぜたまんねぇなぁ
こんな惨めで恥ずかしいことでも笑顔でできるなんて洗脳ってのはすごいもんだな
しゃあああっ
じょろろろ…

ふふ♥どうですか？私のおっぱい♥
ああ大きいだけじゃなく柔らかくて最高のエロ乳だよ
んっ♥
ずぶぶ♥
楽しんでもらえて光栄です♥
ずぶぶ♥
後がつかえてるからなもっと気合入れてシゴけよ？
はいっ♥

怪人にヤらせまくりでこっちはガバガバかと思ったがいい締まりをしてるじゃないかおまけにグチョグチョだ
んぐッ♥
ふぅッ♥
パン パン パン
ジュプッ
ジュプッ
ジュプッ
ふーっ
ふーっ
ほらほらこっちもしっかりしゃぶりなさい
んっ…ふぐっ…ひゃいっ
パン パン パン

ほれほれどうだ？ワシのチ〇ポは
ああっ おチ〇ポすごく気持ちいいですもっと私のグチョ濡れおマ〇コ突いてください
こっちも休むな手をしっかり動かせよ
はいっ
はぁっ
んっ
しゅっ
しゅっ
しゅっ
ズッ
ズッ
ズッ
ズチュ
ヌチュ
ズチュ

うっ…もう射精てしまいそうだ皆さんでこいつにぶっかけてやりませんか
ははいいですねぇ
ほらイクぞこっち向いて笑えよ
はいっ皆様のザーメンレイティブルーにいっぱいぶっかけてください
時間はまだまだあるんだいっぱい楽しませてもらうからな
びゅっ
びゅっ
ビュク
ビュク

数時間後……

こりゃ完全に壊れちまってんな

ったく人間共も容赦がねえなぁ

洗脳の深度は…100%か

はぁっ♥

ビクッ

ビクッ

ビクッ

あ―♥

これなら俺が命じれば人間だって容赦なく殺せるな

性奴隷にして強力な兵士の完成だな

これからは俺のために働いてもらうぜ…へへへ…

END